

例1

診療請求明細書(保険入会) 国 平成 年 月 日 日付

1 医科 1 部 1 専攻 1 本入

氏名: 1 男 3 昭 15. 生

年齢: 99

病名: (1) 糖尿病(主) (2) 慢性心不全(主) (3) 肥満の疑い 尿酸の疑い 高血圧症 (4) 心臓弁膜症の疑い 心不全(主) (5) 以下、摘要欄へ

11 初診 1270  
12 再診 158  
13 検査 287  
14 処方 349  
15 調剤 140  
16 手術 225  
17 入院 3111  
18 入院 42  
19 手術・療養 23540  
20 手術 147028  
21 入院 16220  
22 入院 8522  
23 入院 8187

17 17. 6. 28 3,44  
18 17. 7. 5 6  
19 17. 6. 21 8  
20 17. 6. 21 8

21 5) 狭心症 17年 6月24日開始 6  
22 6) 胃潰瘍 左腸胃神経痛 17年 6月30日開始 17  
23 7) 甲状腺機能低下症 高血圧症 17年 6月30日開始 2  
24 8) 糖尿病性腎症の疑い 17年 6月30日開始  
25 9) 糖尿病 糖尿病 糖尿病 17年 7月1日開始 19,11  
26 10) 不整脈 17年 7月1日開始 7  
27 11) 高血圧性動脈硬化症 17年 7月1日開始 15,16  
28 12) 心筋梗塞の疑い 17年 7月1日開始  
29 13) 糖尿病性肺炎 中核性肺動脈炎呼吸 17年 7月1日開始  
30 14) 不整脈 17年 7月1日開始  
31 15) 腹部骨髄管炎 17年 7月13日開始 19

⑩ \* 糖尿病管理指導料 (算定日 4日 19日) 350円 2  
\* 糖尿病管理指導料 (算定日 20日) 50円 1  
\* 糖尿病管理指導料 (算定日 26日) 520円 1

⑪ \* 自己注射「糖尿病指導」 300単位 0.7031円 1881 1  
自己注射「糖尿病指導」 内訳は別紙に添く

17 2120円× 300単位 636000 円  
18 250円× 200単位 50000 円  
19 円× 0 円

20 259,735 21 29,000 22 13,000

例2 腎透析のレセプト

氏名: 1 男 3 昭 13. 生

年齢: 72長

病名: (1) 慢性腎臓病(CKD) (主) (2) 慢性心不全 (CAPD) (主) (3) 腎炎 尿酸腎結石症 胆石症 骨粗鬆症 (4) 高血圧症 腎性貧血、アミノ酸代謝異常 (5) 以下、摘要欄へ

21 14. 2. 22 12 18  
22 14. 2. 22 1  
23 14. 2. 22  
24 14. 2. 22

25 5) 慢性骨髄炎 カテリウム導管 便秘症 14年 2月12日開始  
26 6) 低鉄血症 慢性腎臓病 14年 2月22日開始 3  
27 7) 慢性上肢小体機能亢進症 慢性腎臓病 14年 2月22日開始  
28 8) 不整脈 14年 6月21日開始  
29 9) 慢性心疾患 14年 8月23日開始 6  
30 10) 糖尿病 15年 9月16日開始  
31 11) 糖尿病 気管支炎 15年 3月9日開始

例3 インスリン療法のレセプト

氏名: 2 女 3 昭 12. 生

年齢: 72長

病名: (1) C型肝炎 (主) (2) 糖尿病(主) (3) 自己免疫性肝炎(主) (4) 糖尿病(主) (5) 以下、摘要欄へ

21 5. 10. 14 73  
22 5. 10. 14 3,4  
23 5. 10. 14 9  
24 18. 1. 24

25 5) 胆石症、胆動脈硬化 11  
26 6) 高血圧症 11年 8月2日開始  
27 7) 不整脈 11年 11月11日開始 2  
28 8) 糖尿病性腎臓病 糖尿病性腎臓病 12年 3月19日開始  
29 9) 慢性腎臓病 糖尿病性腎臓病 14年 10月2日開始  
30 10) 慢性腎臓病 14年 11月22日開始  
31 11) 糖尿病 14年 12月20日開始  
32 12) 糖尿病 15年 9月8日開始

⑩ \* 外来診療料 681 1  
⑪ \* 自己注射「糖尿病管理指導」 在宅自己注射血糖測定3回加算(1型糖尿病患者以外) 16801 1

(参考)DPCレセプトの場合の補記方法

急性期入院医療の診断群分類別包括評価制度によるDPC(診断群分類 Diagnosis Procedure Combination)レセプトは例4~6に示すようなレセプト形式になっており、レセプト左上診療報酬明細書の横に括弧書きで「包括評価用」と書かれている。このようなレセプトが出てきたときの補記の方法について以下に例示する。

包括分と出来高分の組み合わせの場合、傷病名が何も記載されていないレセプトが1枚目(例4)に出てくる。「日数」と「請求点数」は包括と出来高の合計(A+B)となる。

2枚目(例5)の包括分のレセプトの傷病名については、レセプト左側の傷病情報欄を見て、該当する疾病番号を「今回入院年月日」、例5のレセプトで言うと平成17年7月15日の下に複数の番号がある場合はカンマ区切りをしながら、記入していく。

3枚目(例6)に他のレセプトの同様の形式で傷病名、診療開始日が記載されているレセプトが出てくるので、氏名、生年月日等で同一患者かどうか確認し、同様に疾病番号を補記する。包括評価用のレセプト(例4, 5)に記載のない他の生活習慣病の情報を併せて入力する。

(例4)

DPC 1枚目

(例5)

DPC 2枚目(包括)